

次期あんしんいきいきプラン2 1 指標一覧（案）

社会福祉審議会老人福祉専門分科会

R 8.10.16

資料 3

施策番号・施策名等

指標名	指標の内容（数値の出典・出所など）	指標設定の意義（意味）
■基本理念 住み慣れた地域で支え合い 自分らしく健やかで生きがいを持って 安心して生活できるまち“ながの”		
・ 自分は今幸せだと感じている高齢者	・ 出典：第六次長野市総合計画 指標（1年ごと） ・ 内容：「自分は今、幸せだと感じている」（11段階評定）に対する60歳以上の市民の回答	高齢者の主観的幸福度を表す
・ 困ったときに地域の中で支え合って暮らせると感じている高齢者	・ 出典：第六次長野市総合計画 指標（1年ごと） ・ 内容：「困ったときに地域の中で支え合って暮らせる」（5段階評定）に対する60歳以上の市民の回答	困ったときに地域の中で支え合って暮らすことができるまちであるかを表す
■基本的な政策目標 1 生きがいづくりと健康づくりの推進		
【目指す姿】 高齢者が、長寿であることを幸せに思い、地域や仲間とのつながりの中でいきいきと暮らしている		
・ 健康寿命	・ 出典：K D B システム（1年ごと） ・ 内容：介護保険の要介護2～5を「不健康」、それ以外を「健康」と定義し、平均余命から不健康期間を除いた期間	市民が健康づくりに取り組み、健康で自立した日常生活ができている状況を表す【9期継続】
・ 趣味や生きがいのある高齢者の割合	・ 出典：長野県 地域包括ケア体制の構築状況の見える化シート（長野市高齢者実態調査：3年ごと） ・ 内容：設問「趣味や生きがいはありますか」に「趣味や生きがいあり」と回答した人の割合（元気高齢者、要介護・要支援認定者別）	趣味や生きがいがあり、活動的な生活習慣を身に着けている高齢者の状況を表す
■基本的な政策目標 2 住み慣れた地域で暮らし続けるための支援		
【目指す姿】 高齢者が「ここで暮らしていてよかった」と思い、住み慣れた地域で人生の最期まで自分らしい暮らしを続けている		
・ 在宅（自宅・老人ホーム）での看取りの割合	・ 出典：厚生労働省 在宅医療にかかる地域別データ集（1年ごと） ・ 内容：自宅死の割合、老人ホーム死の割合	住み慣れた場所（自宅及び老人ホーム）で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる状況を表す【9期継続】
・ 認知症になっても、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができると思う高齢者の割合	・ 出典：長野市高齢者実態調査（3年ごと） ・ 内容：「あなたは、認知症についてどのようなイメージを持っていますか」との設問に、「認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しつつ、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」と回答した人の割合	認知症があっても暮らし続けられる地域づくりが進んでいるかを表す
■基本的な政策目標 3 安心して介護サービス等が受けられる持続可能な環境づくりの推進		
【目指す姿】 介護が必要になっても、心身の状態や置かれた状況に応じたサービスを安心して受けることができる		
・ 介護保険サービスへの満足度	・ 出典：長野市高齢者等実態調査（3年ごと） ・ 内容：介護保険サービスを利用している高齢者のうち、「利用している介護保険サービスに満足していますか」との設問に「満足している」・「どちらかと言えば満足している」と回答した人の割合	介護保険サービスを利用する高齢者の、サービスに対する満足度を表す

施策番号・施策名等

指標名	指標の内容（数値の出典・出所など）	指標設定の意義（意味）
■ 1－1 生きがいづくりと社会参加 【目指す姿】 ・高齢者が、地域や仲間との交流を通じて生きがいを見つけ、培ってきた知識や経験を活かして社会で活躍している ・生きがいを持つことにより健康寿命が延伸しているとともに、支えあう仲間や地域の醸成が図られている		
・ 地域の活動やまちづくりのための活動に参加している高齢者の割合	・ 出典：第六次長野市総合計画 指標（１年ごと） ・ 内容：「この１年間で、地域の活動やまちづくりのための活動に参加している」（４段階評定）に対する60歳以上の市民の回答	高齢者の社会参加状況を表す
■ 1－2 健康づくりの推進 【目指す姿】 高齢者が、自分の心身の状態や健康づくりに関心を持ち、疾病予防と重症化予防に取り組んでいる		
・ 長野市国保特定健康診査の実施率	・ 出典：KDB 特定健診等データ管理システム（１年ごと） 長野市の国保と年金 ・ 内容：特定健診・特定保健指導実施結果報告 （40歳から74歳までの被保険者の人間ドック等受診助成結果を含む）	保険者が義務として実施する長野市国保特定健診の受診率は、対象者個人が自分の健康状態を理解して生活習慣を振り返る機会となるため、疾病予防・重症化予防の指標を表す
・ 長野市後期高齢者健診の実施率	・ 出典：長野市の国保と年金（１年ごと） ・ 内容：市後期高齢者健診・人間ドック等受診助成結果 （65歳以上の障害認定及び75歳以上の被保険者の人間ドック等受診助成結果を含む）	保険者の後期高齢者医療広域連合が市町村に委託して実施する後期高齢者健診受診率は、要介護状態に関連する生活習慣病予防及びフレイル予防の指標を示す
■ 1－3 介護予防と重度化防止 【目指す姿】 ・高齢者が、主体的にフレイル予防や介護予防に取り組んでいる ・ 支援が必要な状態になっても、早期に適切な支援を受けることで望む生活の再獲得ができています		
・ 要介護ではない高齢者の割合	・ 出典：介護認定調査結果（１年ごと） ・ 内容：高齢者（65歳以上）のうち、要介護認定（要介護１～５）を受けていない人の割合	高齢者に対する介護予防の効果を表す【９期継続】
・ 介護予防に取り組んでいる人の割合	・ 出典：長野市高齢者実態調査（３年ごと） ・ 内容：設問「現在、介護予防に取り組んでいますか」に「意識して取り組んでいる」と回答した人の割合（元気高齢者のみ）	高齢者が主体的にフレイル予防や介護予防に取り組んでいるかを表す

施策番号・施策名等

指標名	指標の内容（数値の出典・出所など）	指標設定の意義（意味）
-----	-------------------	-------------

■ 2－1 相談支援体制の充実と高齢者を取り巻く環境づくり

【目指す姿】住民が、困りごとを早期に相談し、状況や必要に応じた適切な社会資源と繋がるができている

家族や友人以外に相談する相手がいない人の割合	- 出典：長野市高齢者実態調査（３年ごと） - 内容：設問「家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手はどなた（どこ）ですか」に「いない」と回答した人の割合	高齢者が、困ったときに家族や友人以外に頼ることができる相手や場所があるかを表す
介護保険サービス以外の支援・サービスを利用しながら在宅生活を送っている高齢者（居宅）の割合	- 出典：長野県 地域包括ケア体制の構築状況の見える化シート（長野市高齢者実態調査：３年ごと） - 内容：「現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービスは何ですか」との設問に、「利用している」（利用していない・無回答以外）と回答した割合（元気高齢者、要介護・要支援認定者別）	地域の支え合い等、介護保険サービス以外のサービス（インフォーマルサービス）の活用度合いを表す

■ 2－2 高齢者の権利擁護と安心・安全な暮らしの確保

【目指す姿】高齢者が、尊厳を守られながら、安心して生活している

特殊詐欺などの犯罪や交通事故を防ぐための取組が進んでいると感じている高齢者	- 出典：第六次長野市総合計画 指標（１年ごと） - 内容：「長野市では、特殊詐欺などの犯罪や交通事故を防ぐための取組が進んでいる」（５段階評定）に対する60歳以上の市民の回答	高齢者が、特殊詐欺などの犯罪や交通事故を防ぐための取組みが進んでおり安心して生活できるまちと感じているかを表す
成年後見制度について知っている人の割合	- 出典：長野市高齢者実態調査（３年ごと） - 設問「成年後見制度について知っていますか」に、「制度の内容や手続き方法を知っている」・「制度の内容をおおまかに知っている」と回答した人の割合（元気高齢者、要介護・要支援認定者別）	成年後見制度の認知度を表す

■ 2－3 在宅医療と介護の連携

【目指す姿】高齢者が、本人が望む場所と方法で、医療と介護の両方を受けることができている

退院退所加算の算定回数の増加	- 出典：長野県 地域包括ケア体制の構築状況の見える化シート（１年ごと） - 内容：「退院退所加算」が算定された回数	【①入退院支援】 高齢者が安心して病院から地域へと療養の場を移行することができるかを表す
在宅医療・介護連携システム登録在宅療養者実人数の増加	- 出典：長野市在宅医療・介護連携システム（１年ごと） - 内容：「在宅医療・介護連携システム」に登録している在宅療養者の実人数	【②日常の療養支援】 多職種協働による医療とケアを受けることができている高齢者数を表す
24時間体制をとっている訪問看護事業所数の増加	- 出典：関東厚生局（届出受理指定訪問看護事業所名簿）（１年ごと） - 内容：24時間体制を取っている訪問看護事業所の数	【③急変時の対応】 在宅療養中に病状の悪化があった時に、日時を問わず診療を受けることができる体制が整っているかを表す
人生の最期の迎え方について家族等と話し合った経験がある高齢者の割合の増加	- 出典：長野市高齢者等実態調査（３年ごと） - 内容：設問「人生の最期をどのように迎えたいか家族や身近な方と話し合ったことがありますか」に、「十分に話し合っている」「話し合ったことがある」と回答した人の割合（元気高齢者）	【④看取り】 自分が望む看取りの医療やケアについて、身近な人と話し合うことができている人の割合を表す

施策番号・施策名等

指標名	指標の内容（数値の出典・出所など）	指標設定の意義（意味）
■ 2－4 在宅生活を支えるための支援 【目指す姿】・住民が、お互いに気にかけて、つながりを持ちながら暮らしている ・高齢者を支える家族介護者の負担が軽減されている		
隣近所に高齢や病気・障害等で困っている家庭があった場合 ・ 合にできる支援が1つ以上あると回答した元気高齢者の割合	・ 出典：長野市高齢者実態調査（3年ごと） ・ 内容：設問「隣近所に、高齢や病気・障害等で困っている家庭があった場合、あなたはどういう支援ができると思いますか」に1つ以上できる支援があると回答した人の割合（元気高齢者のみ）	地域住民同士のつながりや助け合いの状況を表す
・ 在宅介護に精神的なストレスを感じている介護者の割合	・ 出典：長野市高齢者等実態調査（3年ごと） ・ 内容：設問「介護・介助する上で困っていることは何ですか」に、「精神的なストレスがたまっている」と回答した人の割合	家族介護者支援の成果を表す
■ 2－5 住みよい安全・安心なまちづくりの推進 【目指す姿】高齢者が地域で安全に暮らすことのできる環境と住まいが整っている		
・ 地震や大雨などの災害への備えができていると感じている高齢者	・ 出典：第六次長野市総合計画 指標（1年ごと） ・ 内容：「長野市では、地震や大雨などの災害への備えができている」（5段階評価）に対する60歳以上の市民の回答	地震や大雨等の災害があった時に、高齢者に対する支援体制が整っているかを表す
■ 3－1 安心して介護サービス等が受けられる環境づくりの推進 【目指す姿】・介護人材が十分に確保され、被保険者が過不足なく適切なサービスを受けることができる ・被保険者が希望する事業者を選択して、質の高いサービスを受けられる		
・ 介護人材の確保・定着の取組状況（評価点）	・ 出典：保険者機能強化推進交付金（1年ごと） ・ 内容：地域における介護人材の確保・定着のための取組状況（1指標3点×5指標※） ※5指標＝地域における介護人材の現状や課題を把握し、都道府県や関係団体と共有している／都道府県や関係団体の取組と協働した取組を行っている／市町村として独自事業を実施している／都道府県や関係団体と協働した取組や市町村として独自事業の成果を公表している／地域における介護人材の将来的な必要数の推計を行い公表している	介護人材の確保・定着のための取組状況を表す
・ 施設・居住系サービス利用者の満足度	・ 出典：施設・居住系サービス利用者実態調査（3年ごと） ・ 内容：「現在の施設での生活に満足していますか」との設問に、「満足」・「やや満足」と回答した人の割合	施設サービス利用者の生活の満足度を表す
■ 3－2 適切な介護サービス等を提供するための基盤整備 【目指す姿】必要なときに必要な介護サービス等を利用することができる		
・ 基盤整備の進捗率	・ 出典：高齢者福祉施設等の整備状況（1年ごと）	目標に対する基盤整備の達成状況を表す